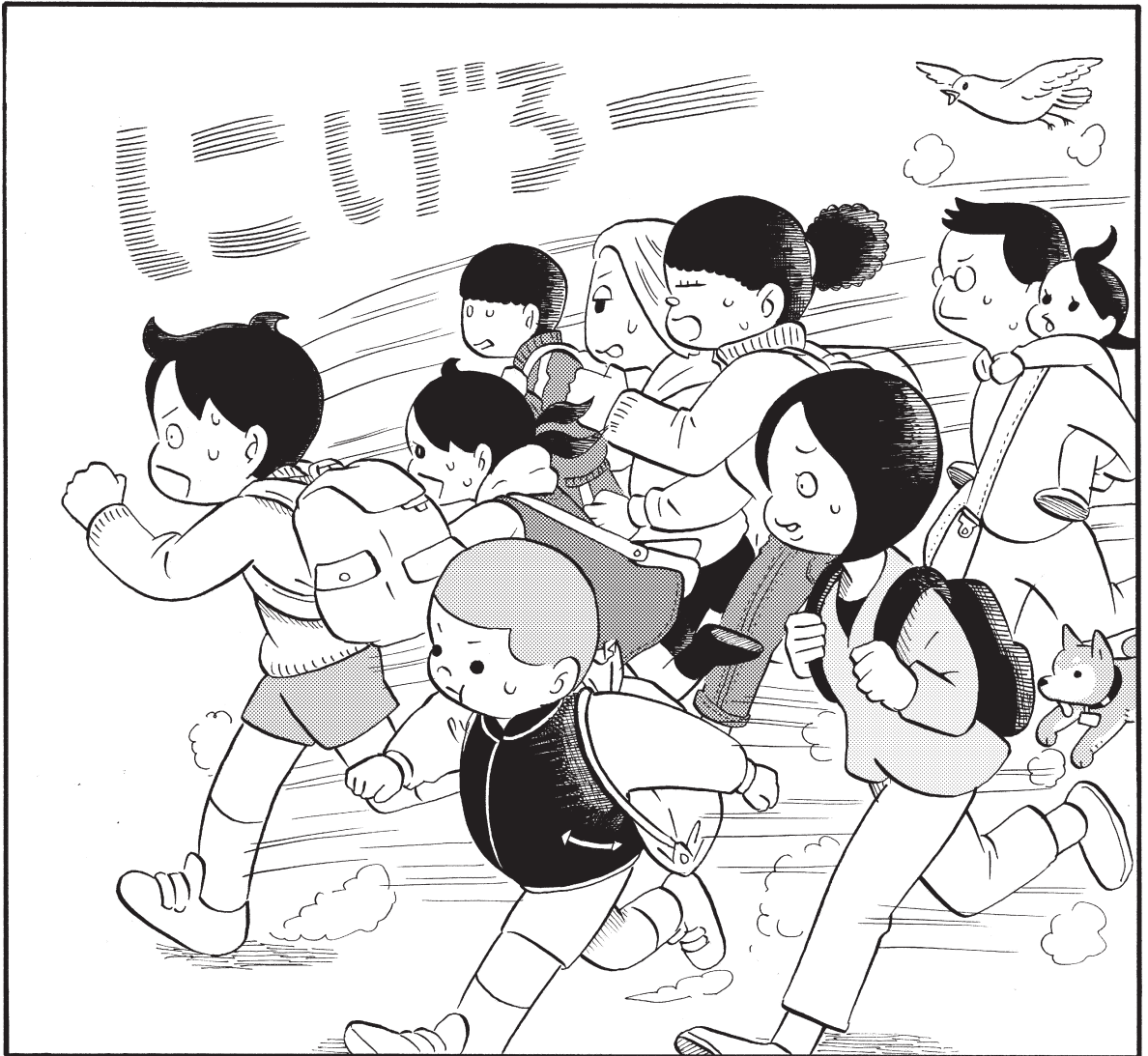


じしんご　つなみ　お  
[地震後、津波が起こったら]

せんとう　た　に  
先頭に立って逃げる

ゆうき　だ　ひなん  
▶ 勇気を出して避難する

(それが、まわりのひと　たす  
に助けることになる)



## 先頭に立って逃げる

### ■ 状況シートの説明



#### ▶ 場面ごとの説明

- ① 地震の大きな揺れがおさまりました。みなとくんの近所の家では、男の人と女の人が、ほっとしています。「地震もおさまったし、もうだいじょうぶだね」と女の人。男の人は携帯電話を見ながら、「そうだね」と言っています。
- ② 「おーい!」。外から大きな声が聞こえました。「何だ?」と2人は顔を見合わせました。
- ③ 窓から外を見てみると、みさきちゃんの手を引いたみなとくんを先頭に、子どもや大人が走って避難しています。みなとくんは大声で近所の人たちに知らせています。「〇〇〇〇〇」

#### ▶ セリフの例 (行動)

「避難してください」  
 「津波が来るぞ」  
 「逃げ」

#### ▶ 発問例

- ・ みなとくんたちは、どうして走っているのですか?
- ・ 家の中にいる人は、みなとくんたちを見てこの後どうしたらいいですか?
- ・ それは、なぜですか?

### ■ 教訓シートの説明



#### ▶ 勇気を出して避難する (それが、周りの人を助けることになる)

- ・ 地震が起これ、津波が来るかもしれない状況でも、「自分はだいじょうぶ」「ここはだいじょうぶ」と思いがちです。
- ・ 自分が率先して逃げると、周りの人たちも「逃げないといけない」という気持ちになります。
- ・ 一番に避難を始めるのは、勇気が必要です。勇気をもって、命を守る行動をとりましょう。

### ■ 東日本大震災の教訓

岩手県釜石市では子どもたちが率先して高台へ走って行きました。その様子を見て、大人たちも避難しました。子どもたちのおかげで、たくさんの人の命が助かりました。